

# ドル円は 106 円台まで反発

## GLOBAL MARKETS RESEARCH

アナリスト 平松 誠基

リサーチアシスタント 栗田 大地

三菱 UFJ 銀行

A member of MUFG, a global financial group

令和 2 年(2020 年)8 月 3 日

### 前営業日の市況

東京市場のドル円は 104.70 で寄り付いた。日経平均株価が下落する中、30 日の海外市場での米金利低下に伴うドル売りの流れが継続し、ドル円は 3 月 12 日以来となる安値 104.20 まで下落する場面がみられた。米国時間に入り、米大手ハイテク企業の好決算を受けて米株価が上昇。メドウズ米大統領補佐官が景気対策案を巡り政府側の妥協も辞さないと言った他、同案を巡る政権・民主党間の交渉が 3 日に再開されると報じられたことも支えとなり、ドル円は反発。終盤にかけてドル円は高値 106.05 まで上値を切り上げ、そのまま高値圏 105.92 で引けている。(栗田)

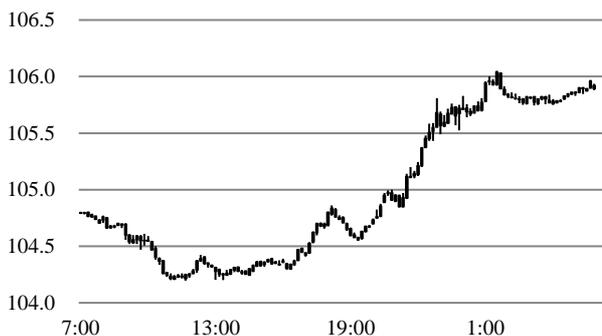
### 本日のポイント

ドルの買い戻しが持続するか注目している。投機筋によるポジション (IMM 通貨先物、7 月 28 日時点) を確認すると、ユーロロング (ユーロ買い、ネット) のポジションは史上最高となる 15 万 7 千枚まで積みあがっていた。また、ユーロドルの RSI を確認すると多少は調整が入ったとはいえ、依然として買われ過ぎを示す 70 を超えている。最も取引量の多いユーロ/ドルに調整余地が残されているとみられ、ドルの買い戻しは継続しそうだ。その影響が波及し、短期的ではあるが、本日のドル円は底堅く推移するとみられる。(平松)

### 本日のディーラー予想

ドル円	ユーロドル	ユーロ円
105.20~106.20	1.1740~1.1840	124.00~125.20

前営業日のドル円相場推移



直近1年のドル円相場推移



(出所) グラフは Bloomberg EBS、文中の為替データは弊行 4 本値

## 市況データ

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/JPY	104.70	106.05	104.20	105.92
EUR/USD	1.1872	1.1908	1.1763	1.1776
EUR/JPY	124.20	125.20	123.86	124.68
GBP/USD	1.3118	1.3170	1.3071	1.3084

	終値	(前日比)
日経平均	21,710.00	- 629.23
ユーロストック 50	3,174.32	- 33.88
FTSE100	5,897.76	- 92.23
ダウ工業	26,428.32	+ 114.67
ナスダック	10,745.27	+ 157.46
上海総合指数	3,310.01	+ 23.18
CRB 商品指数	143.69	+ 0.92
WTI 原油先物	40.27	+ 0.35
金先物	1,985.90	+ 19.10
VIX 指数	24.46	- 0.30

	2年	(前日比)	10年	(前日比)
日本国債	-0.121 %	0.007 %	0.020 %	-0.001 %
独国債	-0.713 %	0.000 %	-0.524 %	0.018 %
米国債	0.107 %	-0.012 %	0.529 %	-0.019 %
英国債	-0.067 %	0.019 %	0.104 %	0.016 %

	終値	(前日比)
無担保コール O/N	-0.021 %	- 0.001 %
ユーロ円金利先物	100.060 p	+ 0.005 p
円-LIBOR6 ヶ月	-0.02983 %	+ 0.00100 %
円 TIBOR6 ヶ月	0.12636 %	+ 0.00000 %
米国 FF Rate	0.10 %	+ 0.00 %
米国 TB3 ヶ月	0.0837 %	- 0.0025 %
USD-LIBOR6 ヶ月	0.30613 %	- 0.00875 %
EURIBOR6 ヶ月	-0.40700 %	- 0.00800 %
GBP-LIBOR6 ヶ月	0.16063 %	- 0.00112 %

※「米国 FF Rate」のみ as of 7月30日

※OPEN は日本時間午前9時、CLOSE は日本時間翌日午前7時。(出所)為替のデータは弊行4本値、その他のデータは Bloomberg

## 前営業日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	結果
8:30	日	完全失業率(6月)	3.1%	2.8%
8:50	日	鉱工業生産(前月比、6月速報)	1.0%	2.7%
10:00	中	製造業 PMI(7月)	50.8	51.1
18:00	ユ	消費者物価指数(前年比、7月)	▲0.5%	▲0.3%
18:00	ユ	GDP(前年比、2Q速報)	▲14.5%	▲15.0%
21:30	米	PCE コアデフレータ(前月比、6月)	0.2%	0.2%
22:45	米	シカゴ購買部協会景気指数(7月)	44.0	51.9

時刻	地域	イベント

※時刻は東京時間、市場予想は Bloomberg 調査中央値

## 本日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	前回
10:45	中	マークイット製造業 PMI(7月)	51.1	51.2
23:00	米	建設支出(前月比、6月)	1.0%	▲2.1%
23:00	米	ISM 製造業景気指数(7月)	53.5	52.6

時刻	地域	イベント
1:30	米	セントルイス連銀ブロード総裁討論会参加
2:00	米	リッチモンド連銀バーキン総裁講演
3:00	米	シカゴ連銀エバンス総裁会見

## 照会先：三菱UFJ銀行 グローバルマーケットリサーチ チーフアナリスト 内田 稔

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。

当資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。

また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。

当行は、当資料において言及されている会社と関係を有し、又はかかる会社に対して金融サービスを提供している可能性があります。当行のグループ会社は、当資料において言及されている証券又はこれに関連する証券について権利を有し、又はこれらの証券の引受けを行っている可能性があります。また、これらの証券又はそのポジションを保有している可能性があります。

当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。

(株式会社三菱UFJ銀行 ロンドン支店のみに適用される情報開示)

株式会社三菱UFJ銀行(以下「MUFG Bank」)は、日本で設立され、東京法務局(会社法人等番号 0100-01-008846)において登記された有限責任の株式会社です。

MUFG Bankの本店は、東京都千代田区丸の内二丁目7番1号(郵便番号100-8388)に所在しています。

MUFG Bank ロンドン支店は、英国会社登録所において、英国支店として登録されています(登録番号 BR002013)。

MUFG Bankは、日本の金融庁によって認可及び規制されています。MUFG Bank ロンドン支店は、英国ブルーデンス規制機構より認可を受けており(FCA/PRA 番号 139189)、英国金融行為監督機構の規制とブルーデンス規制機構の限定された規制の対象となっています。英国ブルーデンス規制機構による MUFG Bank ロンドン支店の規制の範囲の詳細は、ご請求いただいた方にお渡ししております。